

中部縦貫自動車道（^{ひらゆ}平湯～^{ひよも}日面）
第2回意見聴取（案）

国土交通省 中部地方整備局

令和3年11月24日

アンケート調査について

本アンケート調査は、中部縦貫自動車道(平湯～日面)の計画にあたり、皆様の生活に役立つ道路となるよう、周辺地域にお住まいの皆様のご意見をお聞かせ頂くために実施するものです。

これまで、国土交通省中部地方整備局では1回目のアンケート調査において地域の皆さまから頂いた意見を集約し、中部縦貫自動車道(平湯～日面)周辺地域における交通の課題や本道路に求められる必要な機能、政策目標を検討して参りました。

2回目となる本アンケート調査では、政策目標を達成するためのルート帯案を検討する際に重要と思われるポイントについて、地域の皆様にご意見を伺うものです。

ご協力のほどお願い申し上げます。

本調査は、高山市にお住まいの世帯を対象にアンケート用紙(同封の返信用はがき)を送付し、ご回答をお願いしております。

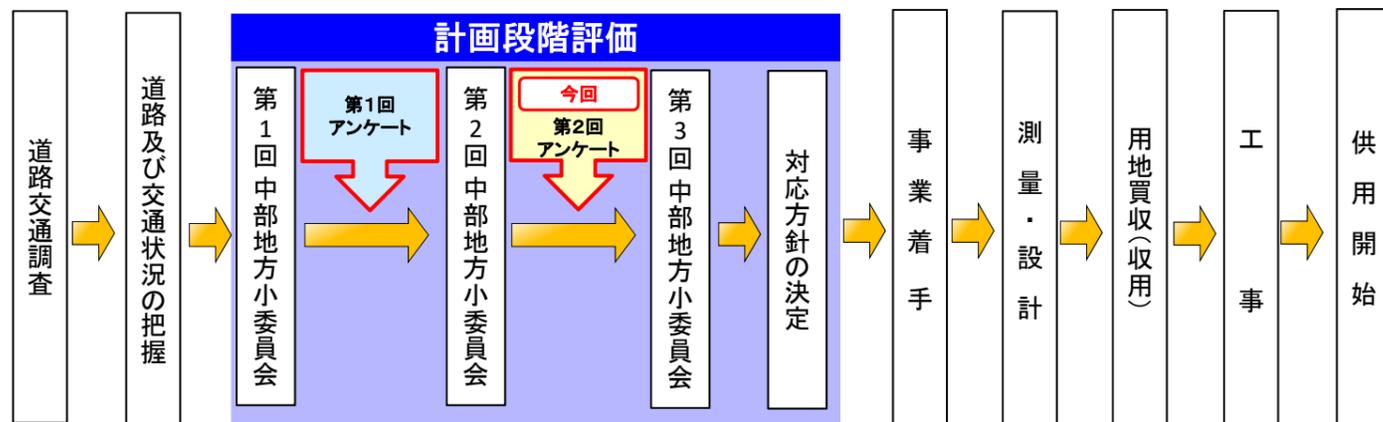
ご回答いただいた内容は、国土交通省 高山国道事務所 で集計を行います。

※道路の計画について、地域にお住まいになる皆さまのご意見を広くお聞きすることを目的としております。

そのため、返信用の郵便はがきに記入されたことは、この目的以外には使用いたしません。

道路事業の流れ (計画段階評価の流れ)

- ・計画段階評価では、地域の皆様のご意見を伺いつつ、地域の状況と課題、道路に求められる機能等を整理し、今後整備を進める道路について、概ねのルートや構造を評価していきます。
- ・今回行う第2回アンケートでは、政策目標を達成するためのルート帯案を検討する際に重要と思われるポイントについてお聞きします。
- ・本アンケート結果を基に、道路整備の方針(対応方針の検討)を検討して参ります。



※必要に応じ、都市計画決定や環境影響評価の手続きが実施される。

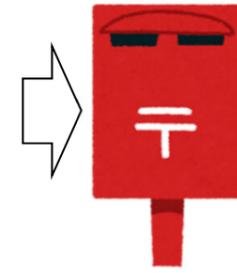
アンケートの答え方

<回答方法について>

・P.3～5を見ながら、回答してください。回答方法は次のいずれかをお願いいたします。

【回答方法①】

アンケート用紙(同封の郵送はがき)に記入の上、ポスト投函してください。



【回答方法②】

下記よりアンケートwebページ内の手順に従って回答してください。

<返信用の郵送はがきの記入例>

- ・**選択回答**の設問は、あてはまる番号に**1つだけ**○(マル)をつけてください。
- ・問2は4段階評価の質問です。**各項目について1つずつ**○(マル)をつけてください。
- ・問3の設問は自由解答です。具体的なご意見をお書きください。



問1-1. ご回答された方について教えてください。【記入または番号を選択】

住所 高山市 (上岡本町 ※〇丁目以下は記載なしで構いません)

性別 ①男性 2.女性

年齢 1.10代 2.20代 ③30代 4.40代 5.50代 6.60代 7.70歳 8.80歳以上

問1-2. 普段自動車を利用されますか? 【1つ選択】

1. ほぼ毎日 ②週に数回程度 3. 月に数回程度
4. ほぼ利用しない 5. 利用したことがない

問1-3. 国道158号(平湯～日面)の利用頻度を教えてください。【1つ選択】

1. ほぼ毎日 ②週に数回程度 3. 月に数回程度
4. ほぼ利用しない 5. 利用したことがない

問1-4. 国道158号(平湯～日面)を利用する主な目的を教えてください。【1つ選択】

①仕事 2. 通勤・通学 3. 日常的な買い物 4. 通院 5. 観光・レジャー 6. その他 ()

問1-5. 「問1-4」の目的で向かう主な目的地はどこですか?

(長野県) 都・道・府・県 (松本) 市・区・町・村 (丸の内)

問2.この地域(中部縦貫自動車道(平湯～日面)周辺)にとって、望ましいルート帯案を考える際に重要だと思うことは何ですか。

以下の4段階で評価してください。【1つ選択】

4. 強く思う 3. どちらかというと思う
2. どちらかというと思わない 1. 全く思わない

政策目標・配慮するポイント	あなたの評価の程度 評価高 ←→ 評価低			
①定時性が向上すること	4	③	2	1
②観光地へのアクセス性が向上すること	4	③	2	1
③救急医療施設への到達性が向上すること	④	3	2	1
④道路線形がよくなり安全性が向上すること	4	③	2	1
⑤積雪時の走行性が向上すること	④	3	2	1
⑥通行止めになりにくい道路であること	④	3	2	1
⑦既存集落で住居等の移転が発生しないこと	4	③	2	1
⑧自然環境を改変しないこと	4	3	②	1
⑨道路をつくる費用が安いこと	4	3	2	①
⑩その他(自由回答)				

問3.この区間の道路整備の必要性や今後の方向性について、ご意見をお書きください。(自由回答)

ご協力ありがとうございました。

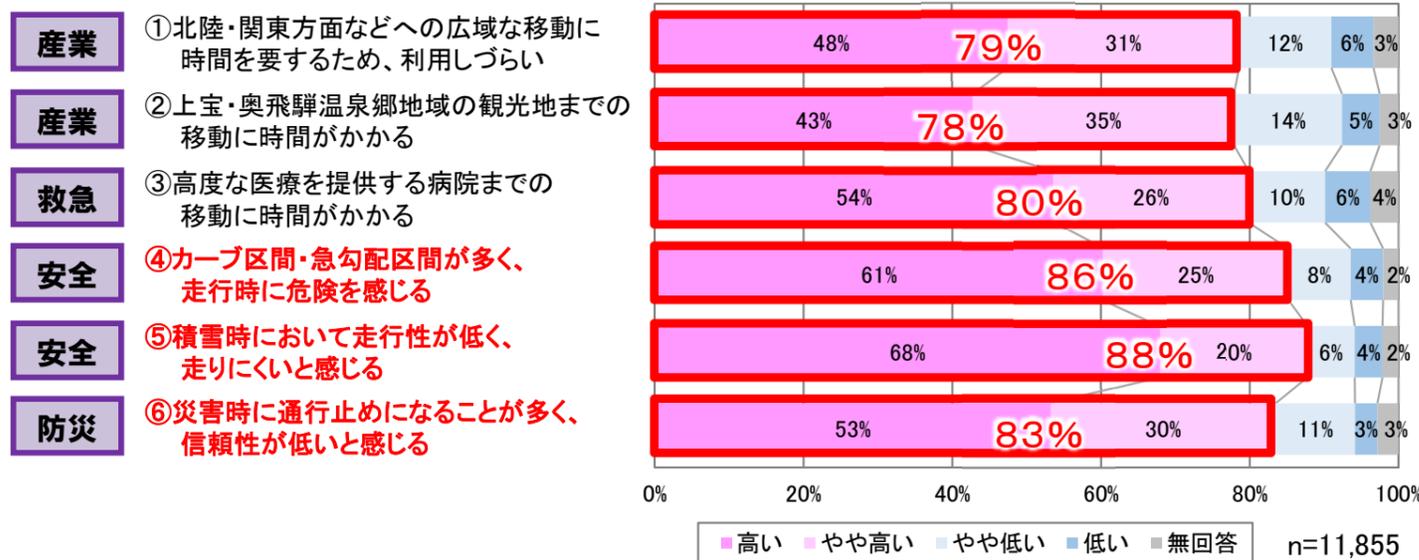
第1回意見聴取の結果

■第1回意見聴取の結果では、地域の皆さまや道路利用者の方にアンケートを行い、11,800通あまりのご意見が集まりました。また、関係団体の皆さまにもヒアリングを実施しています。
 ■いただいたご意見を以下にお知らせいたします。

(1) アンケート結果

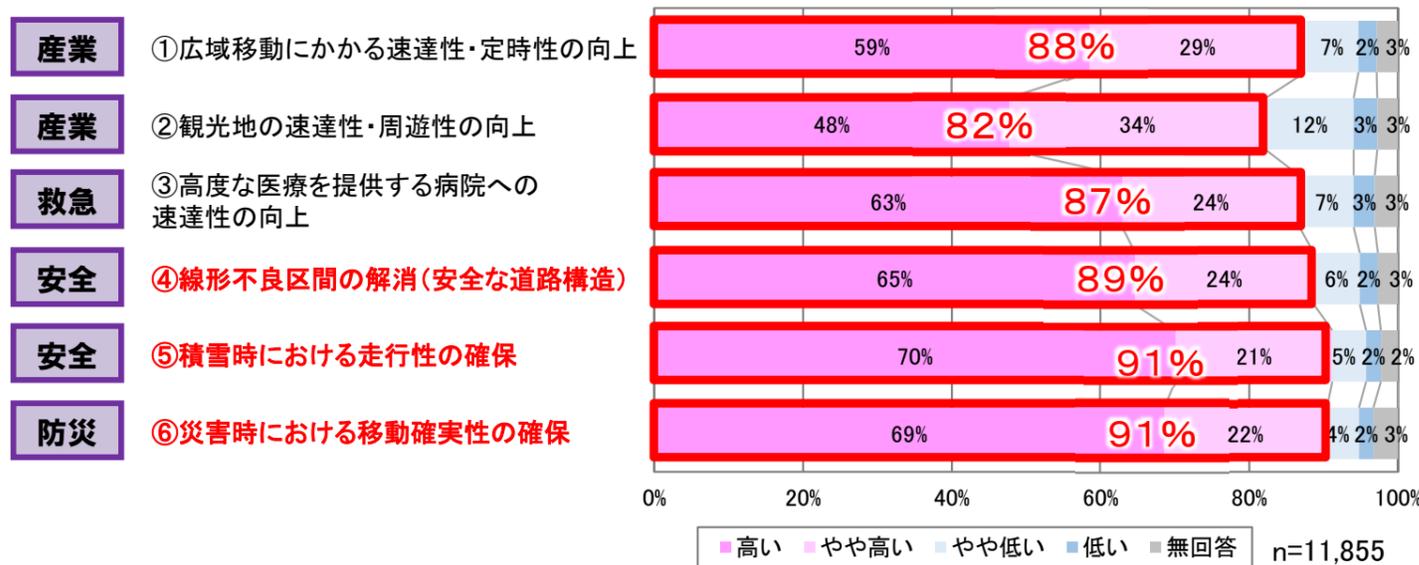
■国道158号（平湯～日面）の交通の課題

・交通の課題については、政策目標（案）の産業、救急、安全、防災に対する6項目について確認し、全ての項目で、約8割の方が課題と認識。
 ・特に「④カーブ区間・急勾配区間が多く、走行時に危険を感じる」「⑤積雪時において走行性が低く、走りにくいと感じる」「⑥災害時に通行止めになることが多く、信頼性が低いと感じる」が8割を超える。



■国道158号（平湯～日面）の必要な道路の機能

・必要な道路の機能については、政策目標（案）の産業、救急、安全、防災に対する6項目について確認し、全ての項目で、8割以上の方が必要な機能として回答。
 ・特に、「④線形不良区間の解消（安全な道路構造）」「⑤積雪時における走行性の確保」「⑥災害時における移動確実性の確保」が必要な機能との意見が多い。



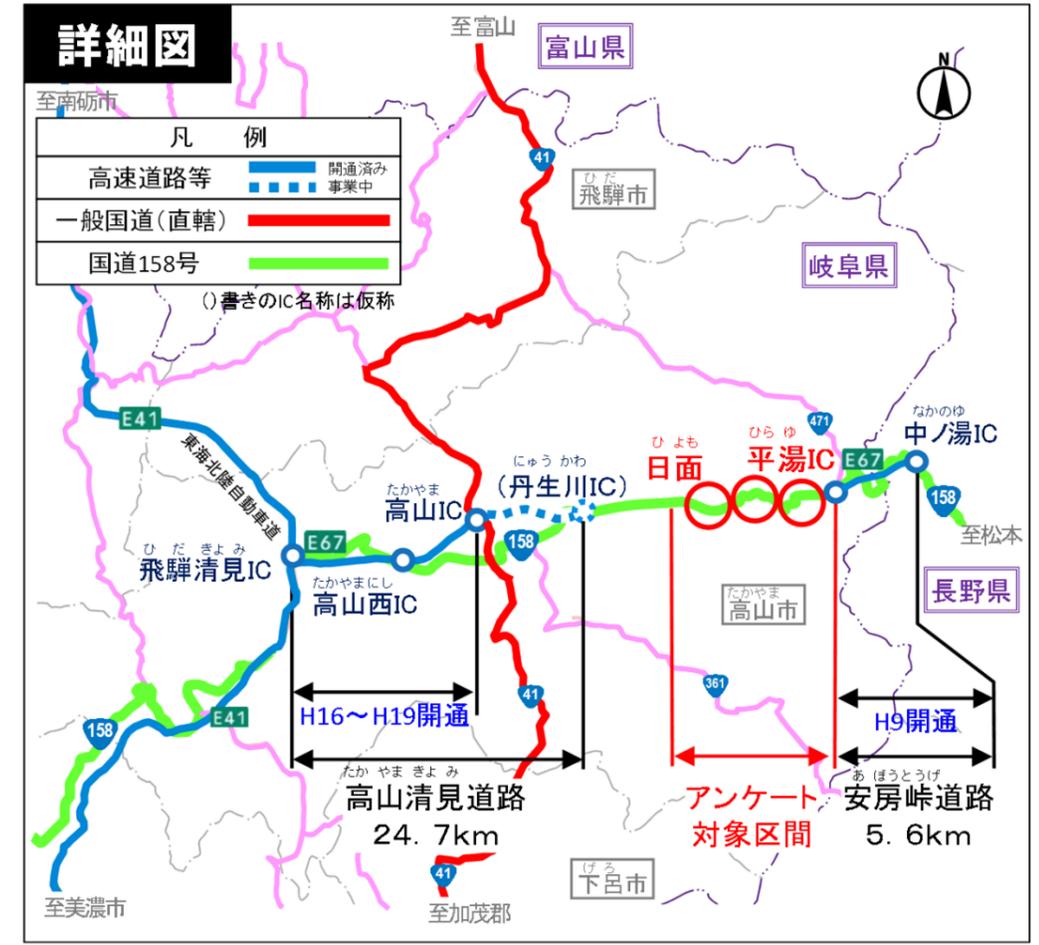
(2) ヒアリング結果

区分 (政策目標(案))	主な意見
【産業】 速達性・定時性の向上による 産業活性化の支援	<ul style="list-style-type: none"> 国道158号は、所要時間がかかるとともにカーブ区間が多いため、他の道路を通行した方が利便性が高い。(福井県トラック協会会員企業) 国道158号は、石川から関東方面に向う場合のルートとして想定していない。冬季は雪による通行止めの心配がある。東海北陸道の飛騨トンネルで危険物積載車両が通行できないため、輸送ルートにしておらず、長野方面に大きく迂回している会員企業もある。(石川県トラック協会) 北陸地方から首都圏への最短ルートであり、首都圏と飛騨地域を結ぶ主要道路として早期の整備を強く望む。(商工会) 当該区間は地域住民にとっては大切な生活道路であるが、信州や関東圏等からの方にとっては観光や産業の基幹道路と利用されているため、通年安全で安心して利用できる交通網として中部縦貫道の早期完成を期待している。(コンベンション協会) 国道158号は、松本市までの重要な道路であり、首都圏に行くためにも重要な路線であるので、早期に改良してほしい。中部縦貫自動車道を早期に完成させて首都圏からのアクセスを良くしてほしい。(旅館ホテル協同組合)
【救急】 救急搬送時の速達性・安定性の確保	<ul style="list-style-type: none"> 平湯～日面間の東側については道路改良はされているものの、縦断勾配がきつく、カーブが多いため、救急搬送の安定性に課題。特に冬季は安全性に不安があり、スリップ事故やスタック車両による渋滞が発生するため、搬送に時間を要する。(高山市) 積雪時においては、万全かつ迅速な凍結対策及び除雪を行っていただき、救急搬送時の通行性を確保してほしい。(松本広域消防局) 救急搬送にあたり、この区間は急カーブや急勾配など危険箇所が多くあり、冬期間を含めた安全性の確保とともに、災害時にも確実に通行できるネットワークの確保を望む。(飛騨市)
【安全】 交通安全、積雪時の走行性の向上	<ul style="list-style-type: none"> 平湯～日面間の東側はカーブ区間や急勾配箇所が多く、積雪が多いため圧雪状態となりスタックする車が多く、特に冬季は危険である。(飛騨市) カーブが多く、冬は特に危険。ノーマルタイヤの事故が多い。(高山署) カーブが多いため大型車とのすれ違いの際、危険を感じることもあり、特に冬場は積雪量も多く急こう配のためスリップすることも危険である。(商工会) 国道158号沿いにある宿泊施設まで温泉をタンクローリーで週一程度配湯しているが、急カーブ等があり走行しにくい。(温泉組合) 冬季間は、凍結があり走行しにくく、安全性が低い。カーブが多く、急こう配な坂のため走行しにくい。(旅館ホテル協同組合) 事故多発箇所を避けるような道路。(高山署)
【防災】 被災時にも機能する信頼性の高いネットワークの確保	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年7月豪雨では沿線で大規模な土石流や法面決壊などの道路災害が発生し、一時通行が出来なくなり、平湯地域は孤立状態、温泉街の観光客は帰省出来ないなど、大きな影響が発生した。(岐阜県) 当区間は7月豪雨において被災し、長期間通行止めとなり、う回路がないため通勤通学など日常生活に大きな支障が生じた。また、応急復旧後の片側交互通行により、休日等は大変混雑し、観光客のイメージダウンにつながった。(高山市) 昨年、豪雨のため土砂崩れがあり通行止めになったので、安全を確保してほしい。災害時う回路がないので、常に走行できるようにしてほしい。(旅館ホテル協同組合)

地域の課題と課題を解決するための目標について

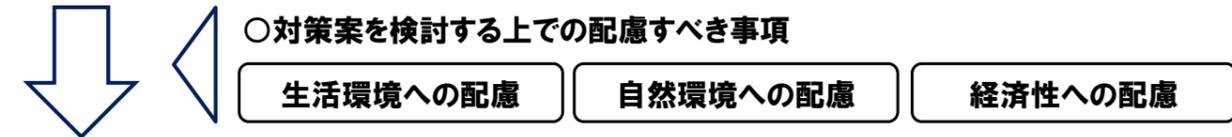
■第1回委員会にて整理した地域の課題と地域の皆さまからいただいたご意見をもとに、課題解決に向けた目標を以下のとおり定めました。

課題	課題内容	意見聴取でいただいたご意見	政策目標
課題1	<ul style="list-style-type: none"> 高速道路等が未整備。 所要時間がかかり輸送費用も増加。 来訪意欲が低下し、観光入込客数も減少。 	<p>意見聴取でいただいたご意見</p> <ul style="list-style-type: none"> 広域的な移動に時間がかかりすぎる 首都圏からのアクセスの向上 	速達性・定時性の向上による産業活性化の支援
課題2	<ul style="list-style-type: none"> 上宝・奥飛騨温泉郷地域から救急搬送可能な病院は高山市街部にのみ立地。 救急搬送に時間が必要。 	<p>意見聴取でいただいたご意見</p> <ul style="list-style-type: none"> 救急搬送に時間がかかるので、命に関わる危険がある 救急搬送の時間短縮の実現 	救急搬送時の速達性・安定性の確保
課題3	<ul style="list-style-type: none"> 急カーブ及び急勾配区間が多いため、事故発生の危険あり。 積雪時には、走りやすさや安全性が低下。 	<p>意見聴取でいただいたご意見</p> <ul style="list-style-type: none"> 急勾配や急カーブが多く危険 冬季スリップ事故が懸念され、危険を感じる 	交通安全、積雪時の走行性の向上
課題4	<ul style="list-style-type: none"> 災害時の通行止の際、代替路がないため、移動に支障あり。 	<p>意見聴取でいただいたご意見</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和2年7月豪雨で孤立、生活に支障 寸断されることのない、安全安心な道路 	被災時にも機能する信頼性の高いネットワークの確保



定めた目標と以下配慮事項を踏まえ、対策案を検討します。

基本コンセプト: 産業活性化の支援、救急搬送時の速達性・安定性の確保、交通安全、積雪時の走行性の向上、被災時にも機能する信頼性の高いネットワークの確保を図る道路機能を目指す



対策案の方針: 通過ルートの異なる複数の対策案を検討

- 対策案を検討する上での重視すべき事項
- 定時性が向上すること
 - 観光地へのアクセス性が向上すること
 - 救急医療施設への速達性が向上すること
 - 道路線形がよくなり安全性が向上すること
 - 積雪時の走行性が向上すること
 - 通行止めになりにくい道路であること

【参考】中部縦貫自動車道（平湯～日面）整備前後のイメージ

中部縦貫自動車道(平湯～日面)に並行する国道158号が抱える課題

課題 高速道路等が未整備

配送元(北陸) → 配送先(関東)

迂回が必要

高速道路がない

迂回が必要

課題 救急搬送に時間が必要

搬送に80分以上かかる

時期	所要時間(分)
通常期	81
冬季	87

上宝・奥飛騨温泉郷地域から高山市街部の病院までの所要時間

課題 積雪時には、走りやすさや安全性が低下

急カーブ区間

急勾配区間

急カーブ区間

課題 災害時の通行止の際、代替路がない

中部縦貫自動車道(平湯～日面)

位置図

至南砺市

至高山

至松本市

至美濃市

至加茂郡

至下呂市

至富山

至岐阜県

至長野県

至山梨県

至東京都

至新潟県

至福井県

至滋賀県

至京都府

至大阪府

至兵庫県

至徳島県

至香川県

至愛媛県

至高知県

至福岡県

至佐賀県

至熊本県

至鹿児島県

至沖縄県

社会的状況による要因	自然的状況による要因	凡例
<ul style="list-style-type: none"> 公共施設 有形文化財 寺院・仏閣 観光施設 集落 天然記念物及び保存樹 自然公園 鍾乳洞・滝 鍾乳洞・滝の集水範囲 	<ul style="list-style-type: none"> 高規格幹線道路 国道 主要地方道 県道 県境 	<ul style="list-style-type: none"> 案①全線バイパス案 (約17km) 案②現道改良+バイパス案 (約18km) 案③現道改良案 (約20km)

案①バイパス案

案②現道改良+バイパス案

案③現道改良案

現況のイメージ

産業・救急・安全・防災の面で課題がある

急カーブ区間

平湯トンネル

急カーブ区間

急勾配区間

急カーブ区間

国道158号

日面

平湯

各ルート帯案の整備イメージ

案①全線バイパス案

全線を自動車専用道路でバイパス整備する案

案②現道改良+バイパス案

西側は現道改良、東側は自動車専用道路でバイパス整備する案

案③現道改良案

国道158号を活用し、現道の線形不良箇所を部分的に改良する案

質問内容

■地域の課題を解決するために、以下のような対策案（3つの比較案）を検討しています。対策案について、ハガキの質問事項をお答えください。

評価軸			案① 全線バイパス案	案② 現道改良+バイパス案	案③ 現道改良案
			全線を自動車専用道路でバイパス整備する案	西側は現道改良、東側は自動車専用道路でバイパス整備する案	国道158号を活用し、現道の線形不良箇所を部分的に改良する案
整備イメージ					
必要な道路の機能		ルート選定のポイント	約17km	約18km	約20km
政策目標	○速達性・定時性の向上による産業活性化の支援	広域移動にかかる速達性・定時性の向上	全線が自動車専用道路であるため定時性に最も優れる	自動車専用道路区間は定時性に優れる	現道を活用するため、他案に比べて定時性に劣る
		観光地の速達性・周遊性の向上	全線バイパス整備のため、アクセス性は、他案に比べて劣る	現道改良区間はアクセス性がよい	全線で現道を活用するため、アクセス性は最もよい
	○救急搬送時の速達性・安定性の確保	高度な医療を提供する病院への速達性の向上	救急医療施設までの時間短縮が最も見込まれる (平湯IC～最寄りの第3次救急医療施設の時間:10分短縮)※	救急医療施設までの時間短縮が見込まれるが、案①に比べて劣る (平湯IC～最寄りの第3次救急医療施設の時間:7分短縮)※	救急医療施設までの時間短縮が見込まれるが、他案に比べて劣る (平湯IC～最寄りの第3次救急医療施設の時間:3分短縮)※
		線形不良区間の解消	道路線形がよくなり安全性が向上すること	規格の高い自動車専用道路ができることで、安全性向上が最も見込まれる	東側は規格の高い自動車専用道路ができ、西側は現道の安全性向上が見込まれるが、案①に比べて劣る
○交通安全、積雪時の走行性の向上	積雪時における走行性の確保	積雪時の走行性が向上すること	線形がよく、主にトンネル構造を想定しているため、積雪時の走行性向上が最も見込まれる	自動車専用道路区間は積雪時の走行性向上が見込まれる 現道改良区間は土工部が多く、案①に比べて積雪時の走行性に劣る	線形はよいが、土工・橋梁部が多く、他案に比べて積雪時の走行性に劣る
	○被災時にも機能する信頼性の高いネットワークの確保	災害時における移動確実性の確保	通行止めになりにくい道路であること	全線バイパス整備により代替路を確保 現道改良区間は、代替路が確保されない	全線で現道を活用するため、代替路が確保されないことから、他案に比べて劣る
配慮事項	環境への影響	生活環境への影響	バイパス整備により、現道沿いの集落を回避するため、影響は最も少ない	バイパス区間は、現道沿いの集落を回避するため、影響は少ない	全線で現道を活用するため、他案に比べて劣る
		自然環境への影響	自然環境を改変しないこと	主にトンネル構造を想定しているため、改変が限定的であるが、他案に比べ劣る	自然環境の改変は限定的であるが、案③に比べて劣る
経済性への配慮			約1,500億円～約1,700億円	約1,100億円～約1,300億円	約900億円～約1,100億円

※(現況)ETC2.0データ[R3.1平日]における速度、(案①)80km/h、(案②)バイパス区間80km/h、現道改良区間60km/h、(案③)60km/hとする

●質問事項

質問1:この地域(中部縦貫自動車道(平湯～日面)周辺)にとって、望ましいルート帯案を考える際に重要だと思うことは何ですか。
以下の①～⑨の項目について、4段階で評価してください。
その他ご意見があれば⑩に記入してください

【4段階評価】

4. 強く思う 3. どちらかというと思う 2. どちらかというと思わない 1. 全く思わない

- ① 定時性が向上すること
- ② 観光地へのアクセス性が向上すること
- ③ 救急医療施設への速達性が向上すること
- ④ 道路線形がよくなり安全性が向上すること
- ⑤ 積雪時の走行性が向上すること
- ⑥ 通行止めになりにくい道路であること
- ⑦ 既存集落で住居等の移転が発生しないこと
- ⑧ 自然環境を改変しないこと
- ⑨ 道路をつくる費用が安いこと
- ⑩ その他(自由回答)

質問2:この区間の道路整備の必要性や今後の方向性について、ご意見をお書きください。(自由回答)

●回答者属性

郵便はがき

料金受取人払郵便



差出有効期間
〇年〇月〇日まで
(切手不要)

5 0 6 0 0 5 5

〇〇〇

(受取人)
岐阜県高山市
上岡本町7丁目425番地
国土交通省 中部地方整備局
高山国道事務所 計画課 行

問1-1. ご回答された方について教えてください。【記入または番号を選択】	
住所	高山市 (※〇丁目以下は記載なしで構いません)
性別	1. 男性 2. 女性
年齢	1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70歳 8. 80歳以上
問1-2. 普段自動車を利用されますか? 【1つ選択】	
1. ほぼ毎日 2. 週に数回程度 3. 月に数回程度 4. ほぼ利用しない 5. 利用したことがない	
問1-3. 国道158号(平湯～日面)の利用頻度を教えてください。【1つ選択】	
1. ほぼ毎日 2. 週に数回程度 3. 月に数回程度 4. ほぼ利用しない 5. 利用したことがない	
問1-4. 国道158号(平湯～日面)を利用する主な目的を教えてください。【1つ選択】	
1. 仕事 2. 通勤・通学 3. 日常的な買い物 4. 通院 5. 観光・レジャー 6. その他 ()	
問1-5. 「問1-4」の目的で向かう主な目的地はどこですか?	
() 都・道・府・県 () 市・区・町・村 ()	